

ISO14001の認証を取得

環境マネジメントシステム

町では3月24日、環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」の認証を取得しました。斉藤町長の提唱で平成15年度を環境元年と位置づけて環境都市宣言を行うなど、積極的に環境問題に取り組んでいます。

認証取得に向け町では、平成15年4月から町職員全員を対象にした研修会や職員代表者によるISO推進員の組織化、環境マネジメントシステムのマニュアルの作成などを行い、1月に初動審査、2月に本審査を受け認証登録されたものです。このほど、町役場で登録証の授与が行われました。

ISO14001の認証取得の意義と効果

環境マネジメントシステムの取組みを行っていく意義としては、次のことがあげられます。
省エネルギー・省資源の取り組みにより環境負荷の低減を図ることが出来ます。

環境保全効果として、環境を保全するための施策を計画的・効率的に行えるようになります。

また、役場組織への効果としては、ISOの管理手法を導入することで、施策の効果を評価し見直すことにより、効率的な行政運営を実現していくという、組織改善システムとしての効果も期待することが出来ます。

認証取得への主な取り組み

役場では、行政サービス（町が行う事務事業）の提供や事務室で働くなかで、できるだけ環境に影響（環境負荷）を与えないように仕事をする仕組みをつくり、実行してきました。主な取り組みは、

主な取組項目と環境目的・目標

取組項目	環境目的 (H17末までにH14基準値比)	環境目標 (H14基準値比)	
		H15	H17
紙使用枚数の削減	15%削減	5%削減	15%削減
		10%削減	15%削減
		15%削減	15%削減
ごみ廃棄量の削減	10%削減	3%削減	10%削減
		6%削減	10%削減
		10%削減	10%削減
電力使用量の削減	3%削減	1%削減	3%削減
		2%削減	3%削減
		3%削減	3%削減



日本環境認証機構社長の伊藤信久さんからISO認証登録証を受ける町長職務代理者江原助役(右)

次のとおりです。

認証取得への審査

本審査では、これらの取り組み活動などがマニュアルに添ったものか確認され、各課個別の記録や活動状況、庁舎内の施設の管理についても審査が行われました。

町では今後も、職員の教育・訓練により環境改善意識のレベルアップを図り、環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

できることからはじめよう

認証取得は環境保全活動のひとつの結果であり、これからの取り組みが重要です。今後は町の公共施設にも範囲を拡大していけるよう検討していきたいと思えます。また、町内の事業所に対するISO取得支援や町民の皆さんの環境問題に対する意識の高揚を促し、町ぐるみで「環境にやさしい明和町」を目指した取り組みを進めていきます。皆さんは、環境にやさしい生活や仕事をしていることだと思います。しかし、今まで環境のことに意識をしなかったかたは、簡単なことから実行し、環境にやさしいまちを一緒に作りましょう。明和の豊かな自然を未来に引き継ぐために…。

問い合わせ 環境課(老人福祉センター内) ☎(84)4686